



情報提供

令和8年2月18日

神栖市 教育委員会 教育総務課

課長 野中 庸治

担当 課長補佐 高瀬 健二

電話 0299-77-7212

## 第一学校給食共同調理場整備事業について

令和8年1月30日に発出した「緊急行財政再建宣言」が示すとおり、本市の財政状況は極めて深刻な局面にあります。これを受け、令和2年度より新築整備を前提に進めてまいりました「第一学校給食共同調理場整備計画」について、昨年12月定例会における市長答弁に基づき、新築計画を一旦立ち止まり、既存施設の活用を軸とした抜本的な見直しを行います。

### 1 再検討の基本方針

将来にわたる「安全・安心な学校給食の安定的かつ継続的な提供」を絶対条件としつつ、「既存施設の延命化」について、技術的・経済的妥当性を検証します。財政負担及び事業リスクを最小限に抑えることを最優先とし、現行施設を最大限活用する方策を探ります。

### 2 主な再検討内容

#### (1) 施設・設備の長寿命化に向けた検証

- ・ 躯体調査に基づき、継続使用に耐えうる補修範囲と手法の特定
- ・ 老朽化した厨房機器や給排水設備など、稼働維持に必要な更新範囲の特定
- ・ 施設改修後における、衛生管理基準に照らした調理上の課題整理

#### (2) 改修工事に伴う概算事業費の算出と工期の検討

- ・ 新築時と比較し、将来の解体費や維持費を含めた経費の低減効果を検証
- ・ 改修工事期間中、給食停止を回避するための「段階的施工」や「長期休業期間の活用」による工期のシミュレーション

### 3 調査委託予算額

3,300,000円（本年度予算を繰り越し執行予定）

※専門的知見に基づく高度な技術検証を行い、最も経済的かつ合理的な手法を導き出します。

### 4 今後のスケジュール

令和8年2月～：延命化に関する技術調査の実施及び経済的妥当性の検証

令和8年5月下旬：新たな事業方針のとりまとめ